Ⅲ　財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出		△ 207,763,368
小計		△ 207,763,368
利息の支払額		△ 5,801,976
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 213,565,344
Ⅳ　資金に係る換算差額		0
Ⅴ　資金増加額		470,805,492
Ⅵ　資金期首残高		2,402,518,382
Ⅶ　資金期末残高		2,873,323,874

利益の処分に関する書類

（平成22年６月30日）

（単位：円）

Ⅰ　当期未処分利益		678,939,789
当期総利益	678,939,789	
Ⅱ　積立金振替額		503,573,797
教育研究の質の向上及び組織運営の改善のための積立金	503,573,797	
Ⅲ　利益処分額		
積立金		1,182,513,586

国立大学法人等業務実施コスト計算書

（平成21年４月１日～平成22年３月31日）

（単位：円）

Ⅰ　業務費用		
⑴　損益計算書上の費用		
業務費	9,515,660,518	
一般管理費	815,874,495	
財務費用	6,399,150	
雑損	321,562	
臨時損失	9,967,651	10,348,223,376
⑵　（控除）自己収入等		
授業料収益	△ 2,290,735,774	
入学料収益	△ 400,129,800	
検定料収益	△ 105,325,200	
受託研究等収益	△ 897,697,932	
受託事業等収益	△ 55,694,931	
寄附金収益	△ 190,276,317	
資産見返運営費交付金等戻入	△ 130,641,404	
資産見返寄附金戻入	△ 82,675,866	
財務収益	△ 4,755,563	
財産貸付料収入	△ 35,293,296	
講習料収入	△ 3,700,000	
手数料収入	△ 57,000	
その他雑益	△ 28,785,069	
臨時利益	△ 2,523,285	△ 4,228,291,437
業務費用合計		6,119,931,939
Ⅱ　損益外減価償却等相当額		879,047,951
損益外減価償却相当額	878,081,871	
損益外固定資産除売却相当額	966,080	
Ⅲ　損益外減損損失相当額		0
Ⅳ　引当外賞与増加見積額		△ 16,122,519
Ⅴ　引当外退職給付増加見積額		△ 41,246,045
Ⅵ　機会費用		
国又は地方公共団体の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用	4,414,677	
政府出資の機会費用	504,538,791	508,953,468
Ⅶ　（控除）国庫納付額		0
Ⅷ　国立大学法人等業務実施コスト		7,450,564,794

注　記　事　項

当事業年度より、「「国立大学法人会計基準」及び「国立大学法人会計基準注解」（国立大学法人会計基準等検討会議　平成21年７月28日改訂）」及び「「国立大学法人会計基準」及び「国立大学法人会計基準注解」に関する実務指針（文部科学省　日本公認会計士協会　平成22年３月24日最終改訂）」を適用しています。

重要な会計方針

１．運営費交付金収益及び授業料収益の計上基準

原則として、期間進行基準を採用しています。

なお、退職一時金については費用進行基準を、「特別教育研究経費」「特殊要因経費」に充当される運営費交付金の一部については、文部科学省の指定に従い業務達成基準又は費用進行基準を採用しています。

当事業年度は、中期目標期間の最後の事業年度であり、期間中に交付された運営費交付金を精算する必要があるため、当該運営費交付金債務残高の全額を精算のため収益に振り替え、臨時利益として計上しています。

２．減価償却の会計処理方法

⑴　有形固定資産

定額法を採用しています。

耐用年数については、法人税法上の耐用年数を基準としています。

ただし、リース資産についてはリース期間を、受託研究等収入及び受託事業等収入の直接経費相当分により購入した償却資産については、当該契約期間を耐用年数としています。